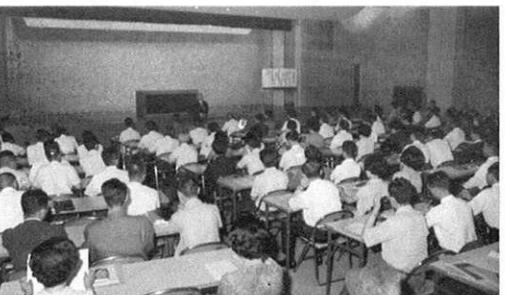


熊本県警察本部

## 県政ハイライト



7.11 青少年をすこやかに育てようと、44年青少年育成県民会議総会が県庁大会議室でひらかれた。



7.15 44年度県政モニター(150人)が誕生、その連絡協議会がひらかれた。特に県計画についての課題通信などを依頼。

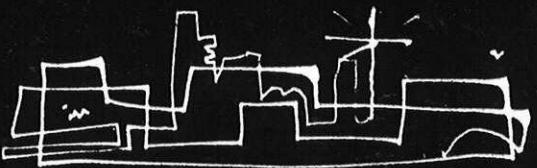


7.23 “郷土に残って郷土をおこそう”の合言葉のもとに県内労働力確保のための連絡会議がひらかれた。(県庁会議室)



7.31 洪水調節・上水道・畑地かんがいなどの多目的氷川ダムの補償の調印が県と地元との間で行なわれた。(知事応接室にて)

県政ハイライト★KENSEI-HAIRAITO★けんせいはいらいと★県政ハイライト★



6.28 新時代の工業技術開発のためのセンターとして県工業試験場は熊本市東町に新築移転した。



7.1-2 6月下旬から7月上旬まで降り続いた大雨は県下各地に被害をもたらしたが、中でも球磨・八代・宇城・鹿本・菊池ではかなりの被害が出た。被害総額は約58億円。7月4日には、政府の災害観察団が来熊。現地の被災状況を調査した。



7.8 住宅行政の新しい型として、中高層耐火住宅ビル〈広町ビル〉を建設計画。そのための契約調印が県と大店会側の間で行なわれた。